

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
ビジネスマナー	1年生 (前期)	2	佐藤 由里	Cクラス 木曜日 3時間目 Dクラス 木曜日 4時間目

概要

日本企業で働くために必要なビジネスマナーと知識、コミュニケーション方法を指導する。

到達目標

就職活動開始前に日本で働くために必要な基礎知識やマナーを身につけ、実践できるようにする。

受講要件

日本語力N2程度が好ましい

評価方法

平常点(授業態度、積極性、出席率)、課題、中間試験・期末結果で総合判定します。

テキスト

必要に応じてプリントを配布します

参考書

ロールプレイで学ぶビジネス日本語(上級レベル)
日本企業への就職 ビジネスマナーと企業への就職
日本企業への就職 ビジネス会話トレーニング
ビジネス実務マナー検定受験ガイド
フルリバ・アシスト社教材

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 ビジネスマナーとは、挨拶の基本	1
2 社内外での自己紹介	2
3 身だしなみ、立ち振る舞いの基本	3
4 会社の基本と組織について	4
5 言葉のマナー	5
6 対人関係:ビジネス会話①	6
7 対人関係:ビジネス会話②	7
8 電話対応	8
9 来客対応	9
10 他社訪問	10
11 仕事のしかた(5S、PDCA)	11
12 ビジネス文書	12
13 慶弔時のマナー	13
14 期末テスト	14
15 全体のまとめ、テストの解説	15

教員紹介

担当教員は、企業での社長秘書や社内講師等の実務経験を経て、フルリバ・アシスト株式会社を設立。現在は外国人留学生を含む院生、大学生、専門学校生や外国人社員を中心に、「ビジネスマナー」をはじめ「日本で働くための必要な知識とスキル」、「就職対策」等の指導を行っている。MBA、教諭一種免許状(中・高等学校)、秘書検定1級、ビジネス実務マナー検定1級 取得。著書:「ガゼル企業 成長の法則 -ビジョナリ採用と育成-」中央経済社

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
中日翻訳1	1年生	4	東	Cクラス 木曜日 2時間目 Dクラス 木曜日 1時間目

概要

中日翻訳の理論に焦点を当て、さまざまな例文を訳しながら基本的なルールを学びます。

到達目標

中日翻訳の基本を理解し、比較的平易な中国語文を正しくわかりやすく訳すことができる。

受講要件

評価方法

前期・後期テスト・小テスト及び平常点(授業態度・出席率)で総合的に判定します。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

テキスト

プリントを配布。『商経学部生のための読む中国語』『中日翻訳必携』『中日翻訳トレーニング』他(予定)

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 「翻訳にあたって」・日本語表記の留意点	1 中日翻訳「パソコンの新製品」
2 動詞と副詞の処理について	2 中日翻訳「取締役会の議事録」
3 助動詞・代名詞の処理について	3 中日翻訳「生産部門」
4 翻訳の基本ポイント「加訳」	4 中日翻訳「ソーシャルサイト」
5 翻訳の基本ポイント分訳、減訳	5 中日翻訳「物流業界」
6 翻訳の基本ポイント合訳、反訳	6 中日翻訳「投資方法の紹介」
7 翻訳の基本ポイント変訳	7 中日翻訳「経営管理の課題」
8 復習テスト	8 復習テスト
9 テスト解答解説	9 テスト解答解説
10 翻訳の基本ポイント「倒訳」	10 中日翻訳「環境/再生利用」
11 翻訳の基本ポイントの整理	11 中日翻訳「労働契約の締結」
12 中日翻訳実践	12 中日翻訳「アフターサービスの方針」
13 中日翻訳「三大産業の区分」	13 中日翻訳「経理と財務」
14 中日翻訳「銀行サービスのご案内」	14 中日翻訳「空港案内サービス」
15 中日翻訳「不動産業界」	15 翻訳ポイントのまとめ・翻訳実践
16 中日翻訳「会社概要」	16 翻訳ポイントのまとめ・翻訳実践
17 期末テスト	17 期末テスト
18 追試予備日・テスト解答解説	18 追試予備日・テスト解答解説

教員紹介

ビジネス翻訳に携わる。通訳翻訳会社で通訳通信講座の添削講師を務め現在も従事する。出版翻訳の経験あり。中国語全国通訳案内士。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
上級日本語1	1年生	4	山崎陽子	Dクラス 月曜日 2時間目

概要

- 1 日本語の新聞記事等を読んで読解力を高めるとともに、社会問題に対する理解を深め、日本人と話し合えるような知識を身につける。また、ビジネスシーンで必要な日本語力の向上を図る。
- 2 上記に必要な語彙力を養う。

到達目標

日本の新聞を読み、社会問題を理解できるようになる。日本人と様々な問題を話し合うために必要な知識と語彙を身につける。

受講要件

評価方法

テスト結果および平常点(授業態度・出席率)で総合的に判定します。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

テキスト

プリントを配布します。
「中学生のための語彙力アップ厳選100語」他(予定)

参考書

コロケーションが身につく 日本語表現練習帳
BJTビジネス日本語能力テスト 実力養成問題集

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 語彙力アップ 第1回	1 コロケーション 第1回
2 語彙力アップ 第2回	2 コロケーション 第2回
3 語彙力アップ 第3回	3 コロケーション 第3回
4 語彙力アップ 第4回	4 コロケーション 第4回
5 復習テスト	5 復習テスト
6 語彙力アップ 第5回	6 コロケーション 第5回
7 語彙力アップ 第6回	7 コロケーション 第6回
8 語彙力アップ 第7回	8 コロケーション 第7回
9 語彙力アップ 第8回	9 コロケーション 第8回
10 復習テスト	10 復習テスト
11 語彙力アップ 第9回	11 コロケーション 第9回
12 語彙力アップ 第10回	12 コロケーション 第10回
13 語彙力アップ 第11回	13 コロケーション 第11回
14 期末テスト	14 期末テスト
15 追試予備日	15 追試予備日

教員紹介

担当教員は、映像翻訳を中心に、中日翻訳業務に従事している。また、日本語教師の資格を有し、日本語教育にも従事してきた。翻訳と日本語教育の実務経験に基づいて、翻訳者養成に向けた授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
中日翻訳2	1年生	4	山崎陽子	Cクラス 木曜日 1時間目 Dクラス 木曜日 2時間目

概要

中国語のエッセイ・解説文などを題材に、中日翻訳で行いがちな「悪いクセ」に注意して翻訳するトレーニングをします。

到達目標

比較的平易な中国語を、正確・簡潔・自然な日本語に翻訳できるようになる。

受講要件

評価方法

テスト結果および平常点(授業態度・出席率)で総合的に判定します。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

テキスト

プリントを配布します。
「我的ニッポン再発見」他(予定)

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 エッセイ「お花見」中日翻訳	1 エッセイ「好きな中華料理」中日翻訳
2 エッセイ「清明節」中日翻訳	2 エッセイ「ゴミの分別」中日翻訳
3 エッセイ「花粉症」中日翻訳	3 エッセイ「富士山」中日翻訳
4 エッセイ「こどもの日」中日翻訳	4 エッセイ「紅葉」中日翻訳
5 復習テスト	5 復習テスト
6 エッセイ「制服」中日翻訳	6 エッセイ「風邪の治療法」中日翻訳
7 エッセイ「ラーメン」中日翻訳	7 エッセイ「一人っ子」中日翻訳
8 エッセイ「出身地の名物」中日翻訳	8 エッセイ「カラオケ」中日翻訳
9 エッセイ「車の方向」中日翻訳	9 エッセイ「クリスマス」中日翻訳
10 復習テスト	10 復習テスト
11 翻訳作品を読む	11 翻訳作品を読む
12 エッセイ「六月の花嫁」中日翻訳	12 エッセイ「十二支」中日翻訳
13 エッセイ「星座」中日翻訳	13 エッセイ「成人式」中日翻訳
14 エッセイ「七夕」中日翻訳	14 エッセイ「卒業式」中日翻訳
15 エッセイ「好きな中華料理」中日翻訳	15 エッセイ「節分」中日翻訳
16 エッセイ「ゴミの分別」中日翻訳	16 エッセイ「バレンタインデー」中日翻訳
17 期末テスト	17 期末テスト
18 追試予備日	18 追試予備日
19 翻訳作品を読む	19 翻訳作品を読む

教員紹介

担当教員は、映像翻訳を中心に、中日翻訳業務に従事しており、実務経験に基づいて翻訳者養成に向けた授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
情報処理	1年生	4	檜下	Cクラス 月曜日 2時間目 Dクラス 月曜日 1時間目

概要

Windowsの操作、Word、Excel使い方の練習をします。

到達目標

Windowsの基本操作、Wordによる文書作成、Excelの基本的な関数・データベース・グラフ作成等ができるようになる。

受講要件

評価方法

テスト結果および平常点(授業態度・出席率)で総合的に判定します。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

テキスト

テキストとプリント演習で授業を進めていく

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 WINDOWS 基本操作	1 EXCEL COUNT関数・COUNTA関数
2 WORD ひらがな・カタカナ・漢字入力練習	2 EXCEL 絶対参照
3 WORD 文字の削除・挿入・コピー・移動	3 EXCEL IF関数・
4 WORD 文字の配置・装飾	4 EXCEL AND、OR を含んだIF関数
5 WORD 表の作成ルビ・囲い文字	5 EXCEL COUNTIF関数・SUMIF関数
6 WORD 文字の均等割り付け・段組み	6 EXCEL VLOOKUP関数
7 WORD ワードアート	7 EXCEL 関数の使い方復習(1)
8 WORD オンライン画像	8 EXCEL 関数の使い方復習(2)
9 中間テスト	9 中間テスト
10 EXCEL セル縦横幅設定・行の挿入、削除	10 EXCEL 複数シートの操作
11 EXCEL 数式による計算	11 EXCEL グラフの作成
12 EXCEL SUM関数・AVERAGE関数	12 EXCEL データベースの利用
13 EXCEL MAX関数・MIN関数	13 EXCEL 授業内容の総復習
14 期末テスト	14 期末テスト
15 追試予備日	15 追試予備日

教員紹介

システムエンジニアの業務の中で、パソコンを使った実務経験に基づいて、学生の情報処理のスキル向上に向けた授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
貿易実務	1年生（後期）	2	大内	Cクラス 木曜日 3時間目 Dクラス 木曜日 4時間目

概要

貿易についての基本的な知識とその実務についての概要を把握し、用語についても基本的な用語「インボイス」「船荷証券」等について理解できるようにする。

到達目標

貿易関係の仕事に従事した場合に、基本的な貿易用語が理解できる程度の知識を身につける。

受講要件

テキスト

プリントを配布します。
「図解貿易実務ハンドブック」、
「貿易実務の本」他から(予定)

評価方法

テスト結果および平常点(授業態度・出席率)で総合的に判定します。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1	1 貿易とは何か(国内取引との違い等)
2	2 貿易の流れ(輸出・輸入の概略)
3	3 貿易取引にかかわる人、業者(モノ、カネ、カミの流れ)
4	4 貿易取引の様々な形態について
5	5 貿易取引にかかる条件(品質条件・数量条件等)
6	6 輸出の流れ(輸出交渉～通関～船積み)
7	7 輸出の手続(税関の仕事等)
8	8 輸出書類の流れと関係書類名称
9	9 輸入の流れ(輸入決済・貨物引取・輸入通関)
10	10 輸入貨物の流れ(配送～国内販売)
11	11 インコタームズ(2000/2010)について
12	12 貿易取引に関する保険(貨物海上保険等)
13	13 貿易と外国為替(決済メカニズム)
14	14 輸出・輸入規則・各種条約(バーゼル、ウィーン条約等)
15	15 検疫制度、免税制度等の仕組みと役割
16	16 個人輸入の仕組みと流れ
17	17 期末テスト
18	18 追試予備日

教員紹介

担当教員は貿易関係業務に20年余り従事し、輸入、輸出の実務経験に基づいて貿易実務の内容把握の授業を行う。また通訳案内士(中国語)の資格を有し、貿易関係で英語に並んで多用されつつある中国語での貿易用語の理解と内容理解の指導を行っている。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
キャリアデザイン	1年生	4	坂本・結城・高橋・吉野 鎌田・平木・柴本	Cクラス 火曜日 1時間目 Dクラス 火曜日 2時間目

概要

就職活動に向けての意識をしっかりと持たせつつ、ワークなどを踏まえビジョン(計画)を描く。
具体的な就職指導としては、履歴書の記入指導を行う。

到達目標

前期:就職活動に対する意識を付け、具体的な自身の就活スケジュールを立てる。
後期:履歴書の完成 スピーチスキルアップ

受講要件

評価方法

出席率・授業態度・中間試験・期末試験
※詳細は授業時に告知

テキスト

受講項目に合わせて、随時プリントの配布

参考書

前期	後期
1 キャリアデザインの学習目的と日本での就職を知る	1 中国人の日本就職者を招いての体験談
2 2年間の就活スケジュールの理解	2 前期に設定した就職スケジュールの振り返り・就活の計画
3 業界(企業)、職種、就業スキル、通訳翻訳を使う仕事を知る	3 履歴書作成(手書き)
4 自分がどういう人か考える(弊社オリジナルワーク図工)	4 履歴書作成(手書き)
5 自分がどういう人か考える(弊社オリジナルワーク図工)	5 スピーチトレーニング 緊張克服法
6 自分がどういう人か考える(弊社オリジナルワーク図工)	6 スピーチトレーニング 緊張克服法
7 自分がどういう人か考える(弊社オリジナルワーク図工)	7 履歴書作成(データ)発表&チェック
8 自分がどういう人か考える(弊社オリジナルワーク図工)	8 履歴書作成(データ)発表&チェック
9 自分がどういう人か考える(弊社オリジナルワーク図工)	9 メイク・色・身だしなみ 履歴書用写真準備
10 自己PR作成(文章化)	10 メイク・色・身だしなみ 履歴書用写真準備
11 自己PR作成(文章化)	11 就活で使う日本語・マナー 会社説明会活用法 就職サイト登録
12 企業の財務を読み解く(ワークで志望企業探し)	12 自己PR・志望動機(スピーチトレーニング)
13 企業の財務を読み解く(ワークで志望企業探し)	13 自己PR・志望動機(スピーチトレーニング)
14 業界地図で業界を知る(ワークで志望企業探し)	14 期末テスト 履歴書完成版提出 と 模擬面接
15 業界地図で業界を知る(ワークで志望企業探し)	15 追試
16 志望動機作成(文章化)	
17 志望動機作成(文章化)	
18 期末テスト	
19 追試予備日	

教員紹介

担当教員は、人材紹介会社にて幅広い就転職サポートの経験を持つ者、専門学校で学生や企業での新人研修にてキャリア形成・コーチング指導を行う者がキャリアデザインに向け、それぞれのプロフェッショナルな項目に合わせて授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
日中通訳1	C, Dクラス (一年)	各4	周 燕	火曜日1、2時限目

概要

聴解力養成のテキストを使い、ニュースの構成や表現を意識しながら勉強することで、語彙、文法等を総合的に学習し、通訳になる土台を作り上げる

到達目標

ニュースの構成と内容が理解できるようになり、正しく中国語に訳すこと。

受講要件

評価方法

課題、授業態度及び定期試験による総合評価。

テキスト

「ニュースの日本語聴解40」
スリーエーネットワーク

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 概論 第1課 ペンギン、逃げ出す	1 第15課 高校生の留学支援
2 第2課 一足先に夏。。。。	2 第16課 コーンホルダー
3 第3課 心持つ掃除機	3 第17課 就活失敗で自殺若者が急増
4 第4課 避難訓練	4 第18課 スーパー銭湯に2か月無賃宿泊
5 第5課 顧客とビール開発	5 第19課 コンビニの海外店舗数 国内を超える
6 第6課 お盆の帰省ラッシュ	6 第20課 熱中症に注意
7 第7課 眠い日本人	7 第21課 電気料金 値上げ
8 第8課 北海道で激しい雷雨	8 第22課 電子書籍 マンガがリード
9 第9課 ネットにいじめ動画	9 第23課 防犯カメラで逮捕
10 第10課 意外と少ないジューンブライド	10 第24課 独身男性の6割以上、交際相手居ない
11 第11課 優先席2倍に増設	11 第25課 レバ刺し禁止しへ
12 第12課 「日本は安全な国」大きく増える	12 第26課 一夜で銅像19体に赤い服
13 第13課 駅のホームでの事故、過去最悪	13 第27課 企業による学校向け出張授業
14 第14課 インフラ老朽化	14 期末テスト
15 前期テスト	15 追試予備日

教員紹介

ビジネス翻訳をメインに、技術援助、企業進出や研修など、多岐にわたる日中翻訳通訳業務に従事している。2002年より日中翻訳通訳講師として、翻訳通訳専攻の留学生生に向け、「信」「達」「雅」を目標に、分かりやすい通訳を目指して、授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
日中翻訳1	C、Dクラス (一年)	各4	周燕	水曜日 1、2時限目

概要

翻訳概論、翻訳の特徴、翻訳の種類について説明し、実践的な翻訳スキル習得する

到達目標

基礎的な翻訳スキルが身に付く。

受講要件

評価方法

授業態度、課題及び定期試験による評価。

テキスト

「日中中日翻訳トレーニングブック」
大修館書店

参考書

応用教材として時事や文化に関する話題も取り上げる

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 概論 第1課 区切って訳す①	1 第7課 効果的な接続詞・前置詞を選択①
2 第1課 区切って訳す②	2 第7課 効果的な接続詞・前置詞を選択②
3 第1課 区切って訳す②	3 第8課 間違いやすい表現①
4 第1課 区切って訳す③	4 第8課 間違いやすい表現②
5 第2課 肯定文を否定文に、否定文を肯定文に①	5 第8課 間違いやすい表現②
6 第2課 肯定文を否定文に、否定文を肯定文に②	6 応用練習 中国のエネルギー—白書①
7 第3課 省略して訳す①	7 応用練習 中国のエネルギー—白書②
8 第3課 省略して訳す②	8 応用練習 中国のエネルギー—白書③
9 第4課 文章の記号と表記ルール①	9 応用練習 中国のエネルギー—白書④
10 第4課 文章の記号と表記ルール②	10 応用練習 東京百景①
11 第5課 使役文に訳すケース①	11 応用練習 東京百景②
12 第5課 使役文に訳すケース②	12 応用練習 東京百景③
13 第6課 補って訳す①	13 応用練習 東京百景④
14 第6課 補って訳す②	14 期末テスト
15 前期テスト	15 追試予備日

教員紹介

ビジネス翻訳をメインに、技術援助、企業進出や研修など、多岐にわたる日中翻訳通訳業務に従事している。2002年より日中翻訳通訳講師として、翻訳通訳専攻の留学生に向け、「信」「達」「雅」を目標に、品質高い翻訳を目指して、授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
観光案内 通訳・翻訳	1年生	4	斎藤	Dクラス 金曜日 1時間目 Cクラス 金曜日 2時間目

概要

観光案内に必要な内容を中心に単語、短文、表現法などを学び、現場を想定した会話練習などを行いながら記憶・定着させます。同時に日本の文化などを紹介する練習をします。

到達目標

観光分野で活躍できるよう学習していきます。

受講要件

評価方法

試験、課題提出、授業態度などにより総合的に評価します。課題提出は積極性(提出率)を重視します。

テキスト

「中国語で案内する日本(基本フレーズのみ)」「すぐに使える接客中国語」「30秒でできるニッポン紹介」

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 ガイド基本フレーズ 単語	1 ガイド基本フレーズ 中国紹介
2 ガイド基本フレーズ 日本紹介「花見」	2 ガイド基本フレーズ 宿泊関係
3 ガイド基本フレーズ 単語	3 ガイド基本フレーズ 宿泊関係
4 ガイド基本フレーズ 日本紹介「鯉のぼり」	4 ガイド基本フレーズ 交通機関
5 ガイド基本フレーズ 単語 日本文化	5 ガイド基本フレーズ 日本紹介 会話練習
6 ガイド基本フレーズ 単語 日本文化	6 ガイド基本フレーズ 買い物
7 ガイド基本フレーズ 単語	7 ガイド基本フレーズ 買い物
8 ガイド基本フレーズ 会話練習「道案内」	8 ガイド基本フレーズ 日本紹介 会話練習
9 ガイド基本フレーズ 会話練習「デパ地下」	9 ガイド基本フレーズ ツアーなど
10 ガイド基本フレーズ 日本紹介「花火大会」	10 ガイド基本フレーズ 飲食店
11 通訳ガイド練習「東京案内」	11 通訳ガイド練習「京都案内」
12 緊急時の対応	12 緊急時の対応
13 通訳テスト 前期復習	13 通訳テスト 後期復習
14 期末テスト	14 期末テスト
15 追試予備日	15 追試予備日

教員紹介

担当教員は民間企業や病院などで勤務した後、日中通訳や中国語講師を務めている。実社会での経験を生かした授業を展開している。通訳案内士資格有り。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
JLPT対策1	1年生	4	高 晶	Dクラス 水曜日 1時間目 Cクラス 水曜日 2時間目

概要

日本語能力試験の問題集を利用し、幅広い場面で使われている日本語を理解し、文字・語彙・文法などの知識及び日本語の「読む」と「聞く」力を身につける。

到達目標

N2、N1レベルの文字、語彙、文法をマスターし、リスニング内容及び読解の文章が理解できるようになる。

受講要件

評価方法

テスト結果を中心に、普段の授業態度などを考慮し、総合的に判定します。

テキスト

プリントを配布します。

参考書

「日本語能力試験 直前対策」、「ドリル&ドリル 日本語能力試験」、「聴解 スピードマスター」を使用予定。

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 N1、N2 模擬テスト 第1回	1 N1、N2 模擬テスト 第8回
2 N1、N2 聴解練習 課題理解第1、2回	2 N1、N2 聴解練習 概要理解第3、4回
3 N1、N2 読解練習 短文、中文第1回	3 N1、N2 読解練習 統合理解第3、4回
4 N1、N2 模擬テスト 第2回	4 N1、N2 模擬テスト 第9回
5 N1、N2 聴解練習 課題理解第3、4回	5 N1、N2 聴解練習 即時応答第1、2回
6 N1、N2 読解練習 短文、中文第2回	6 N1、N2 読解練習 主張理解第1、2回
7 N1、N2 模擬テスト 第3回	7 N1、N2 模擬テスト 第10回
8 N1、N2 聴解練習 ポイント理解第1、2回	8 N1、N2 聴解練習 即時応答第3、4回
9 N1、N2 読解練習 中文第3、4回	9 N1、N2 読解練習 主張理解第3、4回
10 N1、N2 模擬テスト 第4回	10 N1、N2 模擬テスト 第11回
11 N1、N2 聴解練習 ポイント理解第3、4回	11 N1、N2 聴解練習 統合理解第1、2回
12 N1、N2 読解練習1 長文第1、2回	12 N1、N2 読解練習 情報検索第1、2回
13 N1、N2 模擬テスト 第5回	13 N1、N2 模擬テスト 第12回
14 N1、N2 聴解練習 概要理解第1、2回	14 N1、N2 聴解練習 統合理解第3、4回
15 N1、N2 読解練習 統合理解第1、2回	15 N1、N2 読解練習 情報検索第3、4回
16 N1、N2 模擬テスト 第6回	16 N1、N2 模擬テスト 第13回
17 期末テスト	17 期末テスト
18 追試予備日(テスト解説)	18 追試予備日(読解練習)
	19 テスト解説

教員紹介

企業での日中貿易、日中通訳翻訳の実務経験及び長年の日本語、中国語の指導経験を活かし、学生の総合的な日本語のレベルアップを目指して授業を展開している。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
日中通訳 I	1年生	4	宮本	Dクラス 月曜日 3時間目 Cクラス 月曜日 4時間目

概要

シンプルで容易な内容から徐々に段階を経て、やや難しい内容へと移行していく。単語、語句、キーワードなどを基礎の上、更に少し上のレベルの日本語表現にも取り組んで学習していく。

到達目標

教科書の各ランダムな短文会話を主軸に、学習項目の難易度状況、進捗状況によって柔軟に調整していく。参加型の授業を要望したいと考えている。

受講要件

集中力を必要とする。

評価方法

学習態度の有無や出席・欠席。または遅刻・早退の状況、小テスト・期末試験の成果を交えて、総合評価する。

テキスト

中国語短文会話800

参考書

ビジネス中国語キーワード600

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
中国語短文会話800 の以下の部分	ビジネス中国語キーワード600 の以下の部分
1 問題NO、111からNO、120中日通訳	1 入国審査・税関Ⅰ 中日通訳
2 問題NO、121からNO、130中日通訳	2 入国審査・税関Ⅱ 中日通訳
3 問題NO、131からNO、140中日通訳	3 入国審査・税関Ⅲ 中日通訳
4 問題NO、141からNO、150中日通訳	4 小テストⅠ
5 小テストⅠ	5 社交・接待Ⅰ 中日通訳
6 問題NO、151からNO、160中日通訳	6 社交・接待Ⅱ 中日通訳
7 問題NO、161からNO、170中日通訳	7 社交・接待Ⅲ 中日通訳
8 問題NO、171からNO、180中日通訳	8 小テストⅡ
9 問題NO、181からNO、190中日通訳	9 会社訪問・会社紹介Ⅰ 中日通訳
10 小テストⅡ	10 会社訪問・会社紹介Ⅱ 中日通訳
11 問題NO、191からNO、200中日通訳	11 交渉・契約Ⅰ 中日通訳
12 問題NO、201からNO、210中日通訳	12 交渉・契約Ⅱ 中日通訳
13 問題NO、211からNO、220中日通訳	13 交渉・契約Ⅲ 中日通訳
14 学期末試験	14 学期末試験
15 追試予備日	15 追試予備日

教員紹介

担当教員は、活字の翻訳などを中心に通訳業務にも従事しており、授業では需要に合わせた通訳者へのスキルアップを目指していく。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
上級日本語1	1年生	4	岩丸	Cクラス 月曜日 3時間目

概要

語彙・文法を中心に日本語能力試験対策(N2)を行う。

到達目標

日本語能力試験N2レベルの語彙・文法・聴解・読解力を身につけ、試験合格を目指す。

受講要件

N2レベルに相当する日本語力を有していることが望ましい。

評価方法

期末テスト、小テスト、出席率、授業への取り組み方などを総合的に評価する。

参考書

「日本語能力試験N2直前対策 ドリル&模試(文字・語彙・文法)」、「N2聴解 必修パターン」、「N2読解 必修パターン」もしくは「新完全マスターN2読解」を使用予定。

プリントを配布します。

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 語彙:第1回、文法:第1回、自動詞・他動詞	1 語彙:第11回、文法:第11回、文末表現②
2 語彙:第2回、文法:第2回、複合動詞①、②	2 語彙:第12回、文法:第12回、こともの、条件
3 読解:①、聴解:①	3 読解:⑥、聴解:⑥
4 語彙:第3回、文法:第3回、動詞、イ形容詞	4 語彙:第13回、文法:第13回、否定表現
5 語彙:第4回、文法:第4回、ナ形容詞、副詞	5 JLPT模擬試験(N2読解・聴解)
6 読解:②、聴解:②	6 模試解説、復習
7 語彙:第5回、文法:第5回、対義語①、②	7 語彙:第14回、文法:第14回、敬語①、②
8 語彙:第6回、文法:第6回、同義 擬音(態)語	8 読解:⑦、聴解:⑦
9 読解:③、聴解:③	9 語彙:第15回、文法:第15回、敬語③
10 語彙:第7回、文法:第7回、カタカナ語①、②	10 読解:⑧、聴解:⑧
11 JLPT模擬試験(N2言語知識)	11 読解:⑨、聴解:⑨
12 模試解説、復習	12 聴解:⑩
13 語彙:第8回、文法:第8回、慣用句	13 聴解:⑪
14 読解:④ 聴解:④	14 期末テスト
15 語彙:第9回、文法:第9回、接続表現	15 追試予備日
16 語彙:第10回、文法:第10回、文末表現①	
17 読解:⑤、聴解:⑤	
18 期末テスト	
19 追試予備日	

教員紹介

水産会社、繊維貿易会社などの勤務を経て、国内の日本語学校および技能実習施設で日本語教師を務める。初級からEJU、面接試験対策、生活指導、進学指導を担当。現在、国内複数の日本語学校で教壇に立つ。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
日中通訳2	1年生	4	李 偉	Cクラス 金曜日 1時間目 Dクラス 金曜日 2時間目

概要

音声資料を用いて、その日本語の原文を正確に聞き取り、意味を瞬時に理解し、的確な中国語に訳す訓練を行うと共に、シャドウイング、リプロダクションなどの訓練法を用いて日本語運用力を高める。

到達目標

基本的な通訳スキルを身につけると共に、日本語運用力を高めることを目標とする。

受講要件

特になし

評価方法

定期テストの他、授業中に行う小テスト、授業態度などを総合的に判断していきます。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

テキスト

「シャドウイングで学ぶ中国語中級会話700」

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 1～15 日中通訳、シャドウイング訓練	1 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
2 16～30日中通訳、シャドウイング訓練	2 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
3 31～45日中通訳、シャドウイング訓練	3 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
4 46～60日中通訳、シャドウイング訓練	4 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
5 61～75日中通訳、シャドウイング訓練	5 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
6 76～90日中通訳、シャドウイング訓練	6 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
7 91～100日中通訳、シャドウイング訓練	7 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
8 中間テスト	8 中間テスト
9 101～115日中通訳、シャドウイング訓練	9 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
10 116～130日中通訳、シャドウイング訓練	10 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
11 131～140日中通訳、シャドウイング訓練	11 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
12 141～155日中通訳、シャドウイング訓練	12 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
13 156～170日中通訳、シャドウイング訓練	13 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
14 171～180日中通訳、シャドウイング訓練	14 1～15日中通訳、シャドウイング訓練
15 期末テスト	15 期末テスト
16 追試予備日	16 追試予備日

教員紹介

大学院修士課程修了後、フリーランス通訳者、翻訳者、また企業向けの中国語講師として経験を積む。現在は本校とほかの大学の教師として活躍中。通訳と翻訳の実務経験に基づいて、通訳者養成に向けた授業を展開する。

2020年度 日本語ビジネス学科・日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
ホテルビジネス	1年生 2年生		岡田・山田	木曜日 1時間目(日ビ1年) 木曜日 2時間目(日ビ2年) 木曜日 3時間目(日中1年) 木曜日 4時間目(日中1年)

概要

一般財団法人 日本ホテル教育センターの基礎編2級の該当5科目を指導する

到達目標

2021年3月初旬のホテルビジネス検定試験・ベーシック2級合格を目指す

受講要件

基礎編2級該当5科目

評価方法

5科目終了時に20問程度のミニテストを行い
最初の3科目平均を上期、2科目を下期に評価する

テキスト

日本ホテル教育センター認定
ホテルビジネス(基礎編)

参考書

各科目の中身を自作パワーポイント
スライドショーで説明

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	4/9 ホテル運営管理1	1	10/8 宴会業務1
2	4/16 ホテル運営管理2	2	10/15 宴会業務2
3	4/23 ホテル運営管理3	3	10/22 宴会業務3
4	4/30 ホテル英語	4	10/29 ホスピタリティの感性を磨く<2>
5	5/7 宿泊業務1	5	11/5 調理業務1
6	5/14 宿泊業務2	6	11/12 ホスピタリティの企業事例
7	5/21 ホテル、レストランビジネス概要	7	11/19 調理業務2
8	5/28 宿泊業務3	8	11/26 調理業務3
9	6/11 飲料業務1	9	12/3 検定2級模擬試験1
10	6/18 飲料業務2	10	12/10 検定2級模擬試験1・回答解説
11	6/25 はじめに 接遇・作法とはetc	11	12/17 ホスピタリティの自己表現<1>
12	7/2 飲料業務3	12	1/7 検定2級模擬試験2
13	7/9 飲料業務4	13	1/14 検定2級模擬試験2・回答解説
14	7/16 ホスピタリティとは<1>	14	1/21 ホスピタリティの自己表現<2>
15	8/27 ホスピタリティとは<2>	15	1/28 【特別講義】食文化1
16	9/3 ホスピタリティの感性を磨く<1>	16	2/4 【特別講座】食文化2
17	9/10 前期試験	17	2/18 期末試験
18	9/17 追試	18	2/25 追試

教員紹介

山田先生はH検定対策講師のスペシャリストで、数々のホテルマンの育成に携わり、現在もオープンを控えるホテルの社員研修講師として势力的に活動。また岡田先生はホテル、レストラン、ブライダル業界で長く活躍され、天皇皇后陛下、皇族、各国賓客のサービスの指揮をするなど、おもてなしのプロフェッショナル。現在、ホスピタリティ・マネジメントの普及に尽力している。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
中日通訳3	2年生	4	近藤 はる香	Bクラス月曜日1時間目 Aクラス月曜日2時間目

概要

さまざまなシチュエーションを想定した音声や動画、テキストを使用し、日本語表現力の強化を図りながら、TPOに適した日本語訳出ができるよう訓練していきます。

到達目標

同一内容を中国語と日本語の両言語で過不足なく正しく表現し、且つ「中→日」間の変換が滞りなくおこなえるようになることを目指します。

受講要件

評価方法

期末テスト・小テスト、課題および平常点(授業態度・出席率)で総合的に判定します。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

テキスト

(通訳訓練)音声、動画を使用。(日本語表現のテキスト)新聞記事やその他出版物抜粋を配布。

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 日本語強化:パブリックスピーキング-1	1 中日通訳訓練:対談-1(芸術・文化)
2 日本語強化:パブリックスピーキング-2	2 中日通訳訓練:原文理解と適切な日本語表現-1
3 中日通訳訓練:日常会話、会食	3 中日通訳訓練:対談-2(科学・技術)
4 中日通訳訓練:日常会話、会食	4 中日通訳訓練:原文理解と適切な日本語表現-2
5 中日通訳訓練:訳し難い中国語-1	5 日本語強化:プレゼン(文の接続、組立て)
6 中日通訳訓練:訳し難い中国語-2	6 日本語強化:プレゼン(上述+発声、発音)
7 中日通訳訓練:式典挨拶	7 中日通訳訓練:プレゼン-1(ビジネス)
8 中日通訳訓練:敬語表現-1	8 中日通訳訓練:プレゼン-2(社会・時事問題)
9 中日通訳訓練:敬語表現-2	9 中日通訳訓練:プレゼン-3(芸術・文化)
10 中日通訳訓練:商談	10 中日通訳訓練:原文理解と適切な訳出表現-3
11 中日通訳訓練:医療	11 中日通訳訓練:ニュース(事前準備の訓練-1)
12 中日通訳訓練:類語、言い換え練習	12 中日通訳訓練:学術報告(事前準備の訓練-2)
13 前期のポイント確認・復習	13 後期のポイント確認・復習
14 期末テスト	14 期末テスト
15 追試予備日	15 追試予備日

教員紹介

フリーランス通訳・翻訳者として各種分野・業界の通訳・翻訳業務に従事するほか、中日通訳・翻訳講師も務める。通訳案内士の資格有。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
TOEIC対策	2年生	4	島田	Aクラス木曜日3時間目 Bクラス木曜日2時間目

概要

TOEICに必要なスコアを獲得できるように、ボキャブラリー、フレーズ、リスニング対策ををする。またビジネスに必要な、基本的な英語表現を学習する。

到達目標

進学、就職に必要なTOEICスコアを獲得できる英語力をつける。

受講要件

英語の基礎から中級レベルが必要。

評価方法

定期テスト、授業態度、出席日数

テキスト

市販のTOEIC対策テキスト

参考書

テキストの補助教材、プリントなど

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 TOEIC概要説明、サンプルテスト	1 ボキャ人事役職 リスニングオフィスでの会話
2 ボキャブラリー買い物、リスニング	2 ボキャ日常業務、リスニング店での会話
3 ボキャブラリー交通、通 通勤、リスニング	3 ボキャ物流 リスニング、電話での会話
4 ボキャブラリーインターネット、リスニング	4 ボキャ顧客サービス、オフィスでの会話(2)
5 ボキャブラリー 天気、リスニング	5 ボキャブラリー小テスト リスニングその他会話
6 ボキャブラリー小テスト、リスニング	6 ボキャ契約 リーディング、グラフ、一覧表
7 リスニング(疑問文)英会話挨拶	7 ボキャ生産 リーディング、予定表、注文書
8 リスニング(疑問詞)英会話応答	8 ボキャまとめ(1) リーディング送り状、指示文
9 リスニング(Yes, No) 英語で自己紹介	9 ボキャまとめ(2) リーディング広告、求人
10 英語で自己紹介仕上げ、実践	10 リスニングアナウンス リーディング掲示、告知
11 ボキャブラリー金融、英会話フレーズ依頼	11 リスニングラジオ放送 リーディングEメール
12 ボキャブラリー会社、英会話フレーズ提案	12 リスニングスピーチ、リーディングビジネスレター
13 ボキャブラリー会議、英会話フレーズ申し出	13 後期期末テスト範囲まとめ
14 前期期末テスト範囲まとめ	14 後期期末テスト
15 前期期末テスト	15 テスト予備日

教員紹介

担当教員は、英語教員免許を有し、企業での翻訳通訳の仕事や、海外で生活の経験を生かし、広い視野で、社会で使える英語力の習得できるよう、授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
上級日本語1	1年生	4	山崎陽子	Dクラス 月曜日 2時間目

概要

- 1 日本語の新聞記事等を読んで読解力を高めるとともに、社会問題に対する理解を深め、日本人と話し合えるような知識を身につける。また、ビジネスシーンで必要な日本語力の向上を図る。
- 2 上記に必要な語彙力を養う。

到達目標

日本の新聞を読み、社会問題を理解できるようになる。日本人と様々な問題を話し合うために必要な知識と語彙を身につける。

受講要件

評価方法

テスト結果および平常点(授業態度・出席率)で総合的に判定します。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

テキスト

プリントを配布します。
「中学生のための語彙力アップ厳選100語」他(予定)

参考書

コロケーションが身につく 日本語表現練習帳
BJTビジネス日本語能力テスト 実力養成問題集

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 語彙力アップ 第1回	1 コロケーション 第1回
2 語彙力アップ 第2回	2 コロケーション 第2回
3 語彙力アップ 第3回	3 コロケーション 第3回
4 語彙力アップ 第4回	4 コロケーション 第4回
5 復習テスト	5 復習テスト
6 語彙力アップ 第5回	6 コロケーション 第5回
7 語彙力アップ 第6回	7 コロケーション 第6回
8 語彙力アップ 第7回	8 コロケーション 第7回
9 語彙力アップ 第8回	9 コロケーション 第8回
10 復習テスト	10 復習テスト
11 語彙力アップ 第9回	11 コロケーション 第9回
12 語彙力アップ 第10回	12 コロケーション 第10回
13 語彙力アップ 第11回	13 コロケーション 第11回
14 期末テスト	14 期末テスト
15 追試予備日	15 追試予備日

教員紹介

担当教員は、映像翻訳を中心に、中日翻訳業務に従事している。また、日本語教師の資格を有し、日本語教育にも従事してきた。翻訳と日本語教育の実務経験に基づいて、翻訳者養成に向けた授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
中日翻訳3	2年生	4	山崎陽子	Bクラス 火曜日 1時間目 Aクラス 火曜日 2時間目

概要

Eメールやレター、契約書など、ビジネスで必要とされる文書の中日翻訳を練習します。

到達目標

基本的なビジネス文書の語彙・表現を習得し、中日翻訳ができるようになる。

受講要件

評価方法

テスト結果および平常点(授業態度・出席率)で総合的に判定します。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

テキスト

プリントを配布します。
「東方中国語講座 商業通信文」他
(予定)

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 「出迎への依頼」中日翻訳	1 「訪中のお礼」中日翻訳
2 「アポイントメント」中日翻訳	2 「研修生の派遣」中日翻訳
3 「会社案内」中日翻訳	3 「取引歓迎の回答」中日翻訳
4 「引合い」中日翻訳	4 復習テスト
5 「オファー」中日翻訳	5 「督促」中日翻訳
6 復習テスト	6 「クレーム」中日翻訳
7 「挨拶・通知」中日翻訳	7 「謝罪」中日翻訳
8 「お礼」中日翻訳	8 復習テスト
9 「お祝い・励まし」中日翻訳	9 「合弁契約書①」中日翻訳
10 「招待」中日翻訳	10 「合弁契約書②」中日翻訳
11 復習テスト	11 「合弁契約書③」中日翻訳
12 「お見舞い・お悔やみ」中日翻訳	12 「合弁契約書④」中日翻訳
13 「仕事の進捗照会」中日翻訳	13 「合弁契約書⑤」中日翻訳
14 「進捗照会に対する返事」中日翻訳	14 期末テスト
15 「資料の請求」中日翻訳	15 追試予備日
16 期末テスト	16 重要表現の復習
17 追試予備日	
18 重要表現の復習	

教員紹介

担当教員は、映像翻訳を中心に、中日翻訳業務に従事しており、実務経験に基づいて翻訳者養成に向けた授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
中日通訳3	2年生	4	斎藤	Aクラス 水曜日 1時間目 Bクラス 水曜日 2時間目

概要

ビジネス現場に必要な内容を中心に単語、短文、表現法などを学び、通訳練習や会話練習などにより記憶・定着させます。時事問題にも触れ語彙を強化します。

到達目標

ビジネスの場にふさわしい言葉で話したり、通訳できるよう学習を進めます。

受講要件

評価方法

試験、課題提出、授業態度などにより総合的に評価します。課題提出は積極性(提出率)を重視します。

テキスト

「仕事の中国語トレーニングブック」
「シャドウイングと速読で学ぶ中国語通訳会話」
「ビジネス現場の中国語」

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 ビジネスフレーズ 会話「空港出迎え」	1 企業内通訳 ニュース
2 ビジネスフレーズ 通訳練習「桜」	2 企業内通訳 身近な話題で通訳練習
3 ビジネスフレーズ ニュース「環境問題」	3 企業内通訳
4 ビジネスフレーズ 会話「空港からホテル」	4 観光業通訳 ニュース
5 ビジネスフレーズ 通訳練習「道案内」	5 観光業通訳 身近な話題で通訳練習
6 ビジネスフレーズ 会話「会社訪問」	6 観光業通訳
7 ビジネスフレーズ ニュース「観光関連」	7 販売業通訳 ニュース
8 ビジネスフレーズ 会話「宴会司会挨拶」	8 販売業通訳 身近な話題で通訳練習
9 ビジネスフレーズ 通訳練習「デパ地下」	9 飲食業通訳
10 ビジネスフレーズ 会話「空港見送り」	10 ビジネス現場通訳 ニュース
11 ビジネスフレーズ ニュース「高齢化」	11 ビジネス現場通訳 身近な話題で通訳練習
12 ビジネスフレーズ 緊急時の対応	12 緊急時の対応
13 通訳テスト 前期復習	13 通訳テスト 後期復習
14 期末試験	14 期末試験
15 追試予備日	15 追試予備日

教員紹介

担当教員は民間企業や病院などで勤務した後、日中通訳や中国語講師を務めている。実社会での経験を生かした授業を展開している。通訳案内士資格有り。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
日中翻訳2	2年生	4	高 晶	Aクラス 金曜日 1時間目 Bクラス 金曜日 2時間目

概要

日本の社会、経済、教育、生活、文化などに関する文章を、日本の社会状況や歴史背景などを理解しながら正確に翻訳するトレーニングをする。

到達目標

内容を理解し、正確で自然な中国語に翻訳出来ることを目指す。

受講要件

評価方法

テスト結果を中心に、普段の授業態度などを考慮し、総合的に判定します。

テキスト

プリントを配布します。

参考書

「新日本語教程 高級1、2」、「上級で学ぶ日本語」、「高年級日語精読」を使用する予定。

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 貧困化する日本の若者(1)	1 ゆとり教育ー理想と現実の間で(1)
2 貧困化する日本の若者(2)、練習問題	2 ゆとり教育ー理想と現実の間で(2)
3 全入時代ーどう変わる日本の大学(1)	3 地球を汚したのは誰(1)
4 全入時代ーどう変わる日本の大学(2)	4 地球を汚したのは誰(2)練習問題
5 変貌しつつあるアキバ(1)	5 紅白歌合戦は、どこへいく(1)
6 変貌しつつあるアキバ(2)、練習問題	6 紅白歌合戦は、どこへいく(2)、練習問題
7 災害を生きるー地震に立ち向かって(1)	7 青春のひとこま(1)
8 災害を生きるー地震に立ち向かって(2)	8 青春のひとこま(2)復習テスト
9 ポップカルチャーの海を泳ぐ(1)	9 学校の意義ーさまざまな学び方(1)
10 ポップカルチャーの海を泳ぐ(2)、練習問題	10 学校の意義ーさまざまな学び方(2)
11 履歴書の書き方、新入社員研修、小テスト	11 女性の社会進出
12 携帯大国ー電波でつながる社会(1)	12 海外で活躍するボランティア青年たち(1)
13 携帯大国ー電波でつながる社会(2)	13 海外で活躍するボランティア青年たち(2)
14 YOKOSO! JAPANーおもてなしの心で(1)	14 出たがりと引っ込み(1)
15 YOKOSO! JAPANーおもてなしの心で(2)	15 出たがりと引っ込み(2)
16 万能細胞ー神の領域へ挑む(1)	16 期末テスト
17 万能細胞ー神の領域へ挑む(2)、練習問題	17 追試予備日(文章を読む)
18 期末テスト	
19 追試予備日(文章を読む)	

教員紹介

企業で日中貿易、日中通訳翻訳の業務に従事した実務経験及び日本語、中国語の指導経験を活かし、日本の経済、文化、教育などに関する情報を取り入れ、翻訳出来るよう授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
JLPT対策2	2年生	4	徐パイ	Aクラス 金曜日 2時間目

概要

日本語能力試験のための学習。学習者のレベルに応じて、N1対策を実施。

到達目標

日本語能力試験N1に要求されている語彙・文法・聴解・読解力を身に付け、日本語能力試験N1全般の練習を通して、試験合格を目指す。

受講要件

日本語基礎段階の勉強を終了し、準N1レベルの学生

テキスト

『20日で合格-N1』
『スピードマスター-N1』

評価方法

月末テスト結果及び平常点(授業態度・出席率)で総合的に判定します。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

参考書

『日本語能力試験直前対策N1』

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 『20日で合格』第1日目練習&解説	1 N1語彙 フォーミングアップ
2 『20日で合格』第1日目復習&第2日目	2 N1語彙 実戦練習UNIT1~16
3 『20日で合格』第2日目解説&第3日目	3 N1語彙 実戦練習UNIT17~23
4 『20日で合格』1~3日目復習	4 N1語彙 実戦練習UNIT33~45
5 第一回模擬試験	5 N1文法 フォーミングアップ
6 『20日で合格』第4日目練習&解説	6 N1文法 UNIT1~4解説
7 『20日で合格』第5日目練習&解説	7 N1文法 実戦練習一回目
8 『20日で合格』第6日目練習&解説	8 N1文法 UNIT5~6解説
9 『20日で合格』4~6日目復習&第7日目	9 N1文法 実戦練習二回目
10 『20日で合格』第7日目解説	10 N1文法 UNIT7~8解説
11 読解&聴解練習	11 N1文法 実戦練習三回目
12 能力試験練習問題実戦演習	12 N1読解 実戦練習
13 能力試験練習問題実戦演習	13 N1読解 実戦練習
14 能力試験練習問題解説	14 N1聴解 実戦練習
15 弱点復習	15 N1聴解 実戦練習
16 期末テスト	16 期末テスト
17 追試予備日	17 追試予備日
18 前期学習内容復習	18 後期学習内容復習

教員紹介

担当教員は、日本語能力試験経験に基づいて、中国人留学生の得点源となる語彙・文法を中心に、同時に聴解・読解にも気を配り、日本語能力試験合格者を養成に向けた授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
JLPT対策2	2年生	4	徐パイ	Bクラス 金曜日 1時間目

概要

日本語能力試験のための学習。学習者のレベルに応じて、N1・N2対策を実施。

到達目標

日本語能力試験N1・N2に要求されている語彙・文法・聴解・読解力を身に着け、日本語能力試験N1・N2全般の練習を通して、試験合格を目指す。

受講要件

日本語基礎段階の勉強を終了し、準N2レベルの学生

テキスト

『スピードマスター—N1・N2』
『20日で合格—N1・N2』

評価方法

月末テスト結果及び平常点(授業態度・出席率)で総合的に判定します。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

参考書

『総まとめ—N1・N2』

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 語彙 フォーミングアップ	1 『20日で合格』第1日目練習&解説
2 語彙 実戦練習UNIT1~16	2 『20日で合格』第1日目復習&第2日目
3 語彙 実戦練習UNIT17~23	3 『20日で合格』第2日目解説&第3日目
4 語彙 実戦練習UNIT33~45	4 『20日で合格』1~3日目復習
5 文法 フォーミングアップ	5 第一回模擬試験
6 文法 UNIT1~4解説	6 『20日で合格』第4日目練習&解説
7 文法 実戦練習一回目	7 『20日で合格』第5日目練習&解説
8 文法 UNIT5~6解説	8 『20日で合格』第6日目練習&解説
9 文法 実戦練習二回目	9 『20日で合格』4~6日目復習&第7日目
10 文法 UNIT7~8解説	10 『20日で合格』第7日目解説
11 文法 実戦練習三回目	11 読解&聴解練習
12 読解 実戦練習	12 能力試験練習問題実戦演習
13 読解 実戦練習	13 能力試験練習問題実戦演習
14 聴解 実戦練習	14 能力試験練習問題解説
15 聴解 実戦練習	15 弱点復習
16 期末テスト	16 期末テスト
17 追試予備日	17 追試予備日
18 前期学習内容復習	18 後期学習内容復習

教員紹介

担当教員は、翻訳と日本語教育経験に基づいて、中国人留学生の苦手な語彙と文法を中心に授業を展開し、上級日本語能力を有する実力者を養成に向けた授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
日本事情	2年生	4	坂下	Bクラス 木曜日 3時間目 Aクラス 木曜日 4時間目

概要

テキスト資料や発表を聞くことで日本の理解を深め、自国の文化との共通点や差異を認識する。自国の事情も発表する等、発話の機会を多く取り入れながら、真の意味での日本通を目指す。

到達目標

日本の異文化を理解する為に、日本の地理、社会、制度、さらに慣習、価値観などへの理解を深めることを目指し、日本語レベルの向上を図る。

受講要件

初級以上

テキスト

クローズアップ日本事情15

評価方法

積極的な学習態度の有無や出席・欠席、その他遅刻・早退の状況、個人またはグループ研究発表の様子、学期末試験の成果を交えて、総合評価する。

参考書

朝日新聞:おしえてドラえもん/クイズ日本事情700

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
クローズアップ日本事情15 の以下の部分	クローズアップ日本事情15 の以下の部分
1 日本ってどんな国?(面積・人口・四季)	1 伝統文化体験
2 日本ってどんな国?(防災)	2 伝統文化体験
3 都市の暮らし	3 現代文化とポップカルチャー I
4 地方の暮らし	4 現代文化とポップカルチャー II
5 日本の旅を楽しもう(移動手段)	5 スポーツの楽しみ方
6 復習テスト	6 復習テスト
7 日本の旅を楽しもう(観光地)	7 前進を続ける科学技術 I
8 いただきます!(和食文化)	8 前進を続ける科学技術 II
9 いただきます!(B級・ご当地グルメ)	9 地球のためにできること
10 季節を楽しむ年中行事(1月~6月)	10 教育と子どもたち
11 季節を楽しむ年中行事(7月~12月)	11 産業構造と経済
12 知っておきたい日本の歴史(古代)	12 復習テスト
13 知っておきたい日本の歴史(中国との関わり)	13 政治と憲法
14 知っておきたい日本の歴史(全体)	14 多文化共生を目指して I
15 総復習	15 多文化共生を目指して II
16 期末テスト	16 期末テスト
17 追試	17 追試
18 重要表現の復習(課題提出日)	18 重要表現の復習(課題提出日)

教員紹介

企業研修講師(中国語、異文化等)、大学非常勤講師(コミュニケーション)、専門学校にて中日通訳を担当。企業研修では、人材育成・採用担当者にヒアリングをしながら、最新の「欲しい外国人像」を都度授業に反映させながら、学生の日本における円滑な生活、就職、コミュニケーションを目指す。

2019年度 日中・日韓通訳翻訳学科 共通科目授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
ベトナム語入門	1・2年次	4	ズン	月曜日・3時間目

概要

ベトナム語のアルファベット
名前、仕事、年齢についての表現
時間、値段についての表現

到達目標

- ① ベトナム語が読めること
- ② ベトナム語で挨拶、自己紹介をしたり、日常生活の簡単な会話を理解したりできること

受講要件

- ① ベトナム語母語ではない人
- ② 英語、中国語、日本語ができる人

評価方法

筆記試験(総合)
時間:50分

テキスト

『Tiếng Việt 123』

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 オリエンテーション	1 数字(50~100)
2 ベトナム語のアルファベット a~g	2 曜日
3 ベトナム語のアルファベット h~p	3 文型2
4 ベトナム語のアルファベット q~y	4 文型3
5 復習	5 復習
6 自己紹介①	6 文型4
7 ベトナム語のアルファベット H~P	7 文型5
8 自己紹介②	8 会話練習①
9 ベトナム語のアルファベット Q~Y	9 文型6
10 復習	10 復習
11 ベトナム語のアルファベット A~G	11 文型7
12 自己紹介③	12 文型8
13 数字1~50	13 会話練習②
14 自己紹介④	14 復習
15 期末試験	15 期末試験

教員紹介

ゲン・ティ・フォン・ズン
 応用言語学専攻 修士号 (日本語教育)
 日本語教育の経験:12年
 応用言語学研究科 博士後期課程 2年

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
日中通訳3	2年生	4	李 偉	Aクラス 火曜日 1時間目 Bクラス 火曜日 2時間目

概要

音声資料を用いて、その日本語の原文を正確に聞き取り、意味を瞬時に理解し、的確な中国語に訳す訓練を行うと共に、シャドウイング、リプロダクションなどの訓練法を用いて日本語運用力を高める。

到達目標

基本的な通訳スキルを身につけると共に、日本語運用力を高めることを目標とする

受講要件

特になし

評価方法

定期テストの他、授業中に行う小テスト、授業態度などを総合的に判断していきます。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

テキスト

「シャドウイングで学ぶ中国語中級会話700」
後半の351から

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 351～365日中通訳、シャドウイング訓練	1 531～545日中通訳、シャドウイング訓練
2 366～380日中通訳、シャドウイング訓練	2 545～555日中通訳、シャドウイング訓練
3 381～395日中通訳、シャドウイング訓練	3 556～570日中通訳、シャドウイング訓練
4 396～410日中通訳、シャドウイング訓練	4 571～580日中通訳、シャドウイング訓練
5 411～425日中通訳、シャドウイング訓練	5 581～595日中通訳、シャドウイング訓練
6 426～440日中通訳、シャドウイング訓練	6 596～610日中通訳、シャドウイング訓練
7 441～455日中通訳、シャドウイング訓練	7 611～625日中通訳、シャドウイング訓練
8 中間テスト	8 中間テスト
9 456～470日中通訳、シャドウイング訓練	9 626～630日中通訳、シャドウイング訓練
10 471～485日中通訳、シャドウイング訓練	10 631～645日中通訳、シャドウイング訓練
11 486～500日中通訳、シャドウイング訓練	11 646～660日中通訳、シャドウイング訓練
12 501～510日中通訳、シャドウイング訓練	12 661～675日中通訳、シャドウイング訓練
13 511～520日中通訳、シャドウイング訓練	13 676～690日中通訳、シャドウイング訓練
14 521～530日中通訳、シャドウイング訓練	14 690～700日中通訳、シャドウイング訓練
15 期末テスト	15 期末テスト
16 追試予備日	16 追試予備日

教員紹介

大学院修士課程修了後、フリーランス通訳者、翻訳者、また企業向けの中国語講師として経験を積む。現在は本校とほかの大学の教師として活躍中。通訳と翻訳の実務経験に基づいて、通訳者養成に向けた授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
日中翻訳3	2年生	4	李 偉	Bクラス 水曜日 1時間目 Aクラス 水曜日 2時間目

概要

ビジネスの場面で使用されることを想定したメールや簡単なレターなどを、中国語に訳す練習を行うと共に、ビジネスメールで頻出の言い回しや定型の表現も学びます。

到達目標

基本的な決まり文句を覚えると共に、ビジネスメールのベーシックなスキルも身に着けることを目標にします。

受講要件

特になし

評価方法

定期テストの他、授業中に行う小テスト、授業態度などを総合的に判断していきます。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

テキスト

教材としてプリントを配布します。

参考書

「**商务邮件商务文书**」
「**日文E-mail看这本就够了**」・
「**仕事の日本語 メール**の書き方編」

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 ビジネスメールとビジネス文書について	1 「化粧ポーチ送付のお願い」日中翻訳
2 「上海出張ホテル変更について」日中翻訳	2 「化粧ポーチ納期延期のお願い」日中翻訳
3 「メール送受信に役立つ表現」日中翻訳	3 「空室の照会」日中翻訳
4 「キャンパス内会社説明会」日中翻訳	4 「卸値額のご照会」日中翻訳
5 「営業部北京駐在員へ応募の件」日中翻訳	5 「未着のご照会」日中翻訳
6 「面接のご案内」日中翻訳	6 「代金お支払いのお願い」日中翻訳
7 「採用のご通知」日中翻訳	7 「店舗移転のご挨拶」日中翻訳
8 「選考の結果のお知らせ」日中翻訳	8 復習テスト
9 「採用辞退のお詫び」日中翻訳	9 「忘年会のご招待」日中翻訳
10 「吉井さんの歓迎会のお知らせ」日中翻訳	10 「年末のご挨拶」日中翻訳
11 「改まった場面で使われた語彙」日中翻訳	11 「年賀状」日中翻訳
12 「ビジネスメール・文書作成に役立つ表現」	12 「新年会のご案内」日中翻訳
13 「展示会のご案内」日中翻訳	13 「電話番号が変わりました」日中翻訳
14 「社内通知」日中翻訳	14 「お見舞い申し上げます」日中翻訳
15 期末テスト	15 期末テスト
16 追試予備日	16 追試予備日

教員紹介

大学院修士課程修了後、フリーランス通訳者、翻訳者、また企業向けの中国語講師として経験を積む。現在は本校とほかの大学の教師として活躍中。通訳と翻訳の実務経験に基づいて、通訳者養成に向けた授業を展開する。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
就職対策	2年生(前期)	2	高橋 俊介	Bクラス 木曜日 1時間目 Aクラス 木曜日 2時間目

概要

就職対策全般(前半は自己紹介や敬語、身だしなみを。後半は面接対策を中心に)

到達目標

就職活動に必要なことを身につけ、面接で自分をしっかりアピールできるようになる。

受講要件

評価方法

適宜レポート提出・実技テスト、出席率など総合的に勘案する

テキスト

未定
※毎回プリント配布の可能性も

参考書

『外国人留学生のための就活ガイド2021』
『外国人留学生のための就職活動テキスト』

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 オリエンテーション	1
2 自己分析と自分の強み(長所)	2
3 《2分自己紹介》実践	3
4 就活のための身だしなみ、マナーなど	4
5 敬語(履歴書・電話・メール・対面etc.)	5
6 就職セミナーの準備・ルール確認	6
7 面接対策1(グループ面接)	7
8 面接対策2(グループディスカッション)	8
9 面接対策3(グループディスカッション実践)	9
10 履歴書・エントリーシート再考	10
11 面接対策4(個人面接の頻出質問)	11
12 面接対策5(個人面接実践Part.1)	12
13 面接対策6(個人面接実践Part.2)	13
14 期末試験	14
15 追試・全体総括	15

教員紹介

大学の情報系学部を卒業後、広告代理店や人材系企業等で営業職を経験。その後、日本語学校で教務兼事務職を経て、現在はフリーとして日本語講師、IT系科目講師やオンラインでの就職面接対策レッスンなど幅広く携わっている。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
簿記・財務	2年生 後期	2	七海	Bクラス 木曜日 1時間目 Aクラス 木曜日 2時間目

概要

万国共通の会計知識である複式簿記を学ぶことを通じて、将来会社で経理部門等に配属された時や自身で会社設立し事業を始めた時に必須となり、必ず必要となる会計知識の基本習得を目指します。

到達目標

事業所に於ける日常の取引が理解でき、それを記録するためのルールである仕訳(しわけ)が出来るようになり、更に会社の儲けである、利益の計算も出来る事を目指す。

受講要件

特になし

評価方法

定期テストの他、授業の初め10分で行う前回の復習ミニテスト、授業態度などを総合的に判断していきます。

テキスト

プリント及びミニテスト配布

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1	1 簿記とは？
2	2 簿記の5要素
3	3 仕訳基礎(1)10問
4	4 仕訳基礎(2)35問
5	5 期中取引(1)現金・預金
6	6 期中取引(2)商品有高帳
7	7 期中取引(3)給料, 返品, 訂正仕訳他
8	8 決算の仕訳(1)現金の整理
9	9 決算の仕訳(2)減価償却
10	10 決算の仕訳(3)売上原価の算定
11	11 損益計算書・貸借対照表(1)
12	12 損益計算書・貸借対照表(2)
13	13 損益計算書・貸借対照表(3)
14	14 損益計算書・貸借対照表(4)
15	15 精算書作成(1)
16	16 精算書作成(2)
17	17 精算書作成(3)
18	18 まとめ総合問題演習

教員紹介

青山学院大学経済学部卒業後大手デパート入社、経理部配属。その後独立、ビジネススクール設立、簿記速習講座(3級3日間、2級5日間)スタート。併行して大手会計専門学校にて簿記3, 2, 1級講師を勤める。講師歴27年

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
韓国語入門	2年生	4	劉 哲宗	水曜日・3時間目

概要

この授業は、韓国語を初めて勉強する人のための入門授業です。まずは、韓国語の文字－ハングル－を不便なく読み書きできるように練習することからスタートします。ハングルを覚えながら、基本的なあいさつや表現も少しずつ練習していきます。韓国ドラマや映画でフレーズが聞き取れたり、韓国人に韓国語であいさつができるように、楽しく勉強します。

ハングルを自由に読み書きできるようになることを第一目標とします。また、日常生活でよく使うあいさつや表現を覚えることを第2目標とします。

受講要件

できる韓国語初級 I

評価方法

出席率・授業態度・小テスト・期末テスト

※5回以上欠席した学生には、単位を認めません。

テキスト

随時配布

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 オリエンテーション	1 第6課～て
2 ハングルについて 子音	2 第7課～ません
3 子音+母音	3 第8課 漢字語数詞①
4 母音+子音激音	4 第9課 漢字語数詞②
5 子音濃音	5 第10課 ～ですね
6 パッチム①	6 第11課 固有語数詞①
7 パッチム②③	7 第12課 固有語数詞②
8 合成母音	8 第13課 ～でした・ました
9 日本語のハングル表記	9 第14課 尊敬語①
10 第1課～は、～です(か)のハングル	10 第15課 尊敬語②
11 第2課～が、～ではありません	11 第16課 尊敬語③
12 第3課～ですの拡大	12 第17課 動詞の不規則活用①
13 第4課 あります・います、ありません・いません	13 第18課 動詞の不規則活用②
14 第5課～にいます・あります	14 第19課 表現 ～ましょうか・ましょう
15 中間テスト	15 期末テスト

教員紹介

中国人の学生やベトナム人の学生向けの韓国語の授業には定評あり。本場の韓国語を学べる授業は支持者が多く、また、私の授業を「面白い」と感じてくれる学生は多い。

2020年度 日中通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
上級日本語2	2年生	4	岩丸	Bクラス 月曜日 2時間目

概要

語彙・文法を中心に日本語能力試験対策(N2)を行う。読解では論理展開を追いながら読む訓練も行う。

到達目標

日本語能力試験N2レベルの語彙・文法・聴解・読解力を身につけ、高得点での試験合格を目指す。未知・未習のことばが出てきても、論理展開を追いながら必要な情報を読み取れるようになる。

受講要件

N2レベルに相当する日本語力を有していることが望ましい。

評価方法

期末テスト、小テスト、出席率、授業への取り組み方などを総合的に評価する。

テキスト

プリントを配布します。

参考書

「日本語能力試験N2直前対策 ドリル&模試(文字・語彙・文法)」、「N2聴解 必修パターン」、「新完全マスターN2読解」もしくは「N2読解 必修パターン」を使用予定。

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 語彙:第1回、文法:第1回、自動詞・他動詞	1 語彙:第11回、文法:第11回、文末表現②
2 語彙:第2回、文法:第2回、複合動詞①、②	2 語彙:第12回、文法:第12回、こともの、条件
3 読解:例題1,2、聴解:①	3 読解:練習6,7、聴解:⑥
4 語彙:第3回、文法:第3回、動詞、イ形容詞	4 語彙:第13回、文法:第13回、否定表現
5 語彙:第4回、文法:第4回、ナ形容詞、副詞	5 JLPT模擬試験(N2読解・聴解)
6 読解:例題3,4、聴解:②	6 模試解説、復習
7 語彙:第5回、文法:第5回、対義語①、②	7 語彙:第14回、文法:第14回、敬語①、②
8 語彙:第6回、文法:第6回、同義 擬音(態)語	8 読解:練習8,9、聴解:⑦
9 読解:練習1,2,3、聴解:③	9 語彙:第15回、文法:第15回、敬語③
10 語彙:第7回、文法:第7回、カタカナ語①、②	10 読解:例題6、練習10~12、聴解:⑧
11 JLPT模擬試験(N2言語知識)	11 読解: 聴解:⑨
12 模試解説、復習	12 聴解:⑩
13 語彙:第8回、文法:第8回、慣用句	13 聴解:⑪
14 読解:練習4,5、聴解:④	14 期末テスト
15 語彙:第9回、文法:第9回、接続表現	15 追試予備日(読解)
16 語彙:第10回、文法:第10回、文末表現①	
17 読解:例題4,5、聴解:⑤	
18 期末テスト	
19 追試予備日(読解)	

教員紹介

水産会社、繊維貿易会社などの勤務を経て、国内の日本語学校および技能実習施設で日本語教師を務める。初級からEJU、面接試験対策、生活指導、進学指導を担当。現在、国内複数の日本語学校で教壇に立つ。